

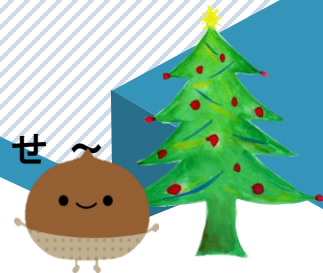
# Labo News v o l . 3

## ～ 検査・輸血細胞治療部からのお知らせ～

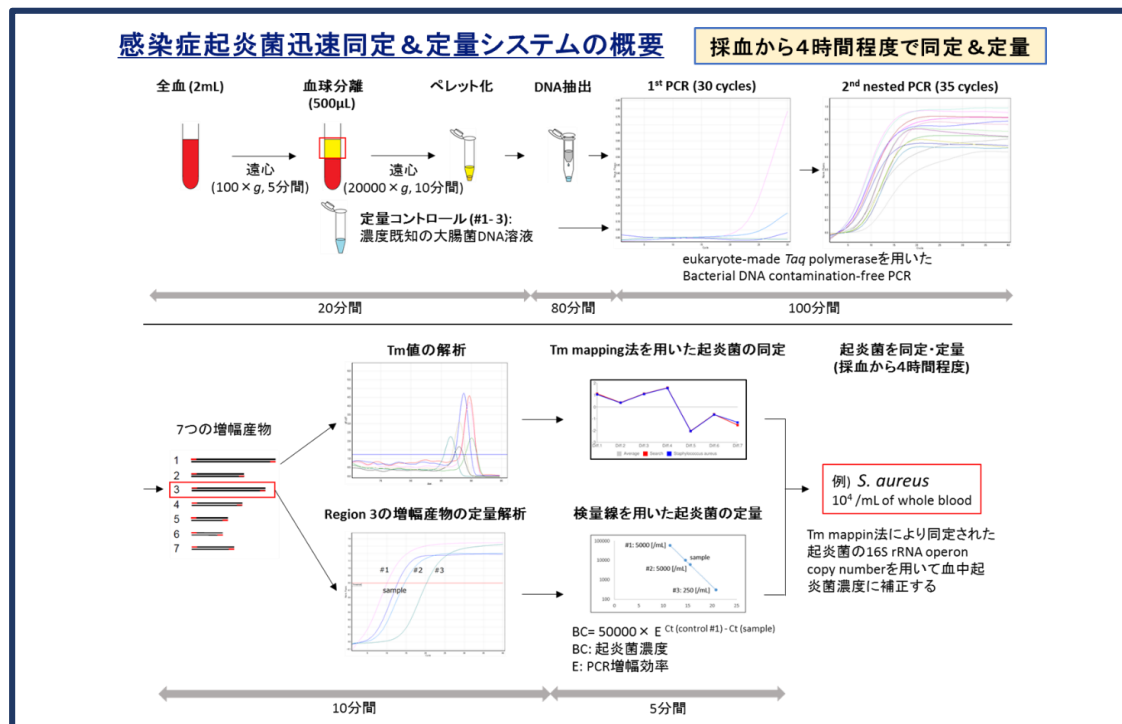
Labo Newsは富山大学附属病院 検査・輸血細胞治療部ホームページから閲覧できます。

<http://www.hosp.u-toyama.ac.jp/ccla/index.html>

サイボウズ掲示板「検査部から」より閲覧・印刷できます。



### 菌数を測定できる新たな感染症起炎菌迅速同定・定量検査を試験運用しています



検査・輸血細胞治療部では感染症起炎菌迅速同定・定量検査法（Tm mapping法）を独自開発し、現在、患者検体を用いた試験運用を行っています。本検査法では、患者検体中（血液など）の起炎菌同定と菌数（菌名&菌数/mL）測定を迅速（検体採取後4時間程度）・正確に行うことが可能です。その結果、起炎菌の迅速同定結果が感染症早期の適切な抗菌薬治療に役立つようになります。また、菌数を感染症重症度や治療効果を示す新規バイオマーカーとして用いることで、効果的かつ無駄のない感染症治療を行うことが出来るようになります。

実際に本検査を敗血症疑い患者200症例に実施した結果、経過良好症例の殆どが治療後24時間で菌数が治療前の50%未満、72時間では25%未満となることが判明し、既存の他のどのマーカーよりも治療経過を正確に反映しました。

本検査ではデータベース中の160菌種以上を同定可能です。また、検体採取後4時間程度で迅速に陰性（無菌）判定が行えるのは本検査のみです。更に本検査は患者検体中の菌数を迅速&正確に定量（1～40万個/PCR Tubeを定量）出来る初の方法です。

本研究開発はH28～29年度AMED ACT-MSおよびH30～32年度AMED ACT-MIに採択されました。現在、試験運用中につき、無料で検査を行います（同意書が必要）。検査のご相談は内線7759にご連絡頂くか、感染症科Dr.に直接お聞きください。

## 気送管の日勤帯の使用についての注意点

近頃病棟からの日勤帯の気送管使用が増えています。このことにより連絡や受け取りに時間を要し、測定や結果送信が遅くなっている問題があります。

日勤帯は気送管の使用は氷冷検体のみ可としています。  
それ以外の検体は直接検査部まで届けてください。

また採取スピッツのお渡しに関しても、日勤帯は気送管の使用は認めておりません。採血管の種類の違いを防ぐため直接検査部まで取りにきてください。ご協力お願いいたします。



## 外来・病棟で記録された心電図が保存されていない

最近、外来や病棟で記録していただいた心電図がカルテに反映できない事例が多発しています。確実に反映させるためにも下記のことにご注意してください。

- 1、記録前に必ずID入力！ ID間違いの無いようダブルチェックして下さい。
- 2、記録後 心電図画面に（CFカードに入力しました。）（書き込みました。）等のメッセージがでるまで ストップボタンは押さないで下さい。

休日・時間外の検査・輸血細胞治療部のお問い合わせは  
時間外 PHS 070-5064-7356 までお願いします。

時間外内線番号も設けておりますが、他検査のため離席し出られない場合がございます。検査部では問い合わせ番号の集約化を目指しています。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

